

6. 6 分析対象種の確認状況の経年比較

分析対象種の確認状況の経年比較 (その1)

No.	地整	項目 種名 河川名 \ 巡回調査	河群林に特徴的な種の分布状況												生物多様性の標記 国外外来種の分布状況																																																														
			オオムラサキ				ゴマダラチョウ				コムラサキ				ミドリシジミ				オナガミスズメ				アオマツムシ				アワダチソウゲンバイ				アカホシゴマダラ				ホソオチョウ				シバットガ				アメリカミスズメ				ミスジキイロテントウ				ラミーカミキリ				フタクサハムシ																						
			1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4																											
1	北海道	天塩川	-	x	x	-	-	-	x	x	-	-	-	●	●	-	-	-	●	●	-	-	-	●	●	-	-	-	x	x	-	-	-	x	x	-	-	-	x	x	-	-	-	x	x	-	-	-	x	x	-	-	-	x	x	-	-	-	x	x	-	-	-	x	x	-	-	-	x	x	-	-	-	x	x	-	-
82	近畿	北川	-	x	x	-	-	-	x	x	-	-	-	●	●	-	-	-	●	●	-	-	-	●	●	-	-	-	x	x	-	-	-	x	x	-	-	-	x	x	-	-	-	x	x	-	-	-	x	x	-	-	-	x	x	-	-	-	x	x	-	-	-	x	x	-	-	-	x	x	-	-	-	x	x	-	-

凡例 ●：確認、×：未確認、-：1～3巡回調査は河川環境管理システムに調査データが未格納、4巡回調査は調査未実施

注1) 1～3巡回調査のデータは、種名等について真正化され、河川環境管理システムに格納されている調査データを対象とした。

注2) 調査の継続性の観点から、経年比較のとりまとめ対象は一級河川の直轄区間とし、指定区間および二級水系は対象外とした。

注3) 1～3巡回調査の区分については、原則として1巡回調査：平成2・3～7年度、2巡回調査：平成8～12年度、3巡回調査：平成13～17年度としたが、各河川の実施状況のバランスに応じて適宜区切りを調整した。各調査項目における具体的な巡回の区切りは調査実施年度の欄に記した。

